財務諸表に対する注記

1.重要な会計方針

- (1) 「平成20年度公益法人会計基準」を採用している
- (2) 固定資産の減価償却の方法 直接法による定額法で減価償却を実施している。
- (3) 消費税等の会計処理 消費税込額で表示している。

2.基本財産及び特定資産の増減額及び残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0		5,000,000
小計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
事務所修繕引当資産	0	125,000	0	125,000
事務機器購入引当資産	125,000	125,000	0	250,000
周年事業引当資産	1,075,000	625,000	0	1,700,000
小計	1,200,000	875,000	0	2,075,000
合 計	6,200,000	875,000	0	7,075,000

3.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当	期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応 す る 額)
基本財産					
定期預金		5,000,000	0	5,000,000	0
小 計	-	5,000,000	0	5,000,000	0
特定資産					
事務所修繕引当資産		125,000	0	125,000	0
事務機器購入引当資産		250,000	0	250,000	0
周年事業引当資産		1,700,000	0	1,700,000	0
小計	-	2,075,000	0	2,075,000	0
合 計	-	7,075,000	0	7,075,000	0

4.債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高 は、次のとおりである。

科		債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収金		228,421	0	228,421
前払金		277,073	0	277,073
立替金		6,932	0	<i>6,932</i>
	合計	512,426	0	512,426

5.固定資産の取得、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計及び当期末残高は次の通りである。

科目	取得月日	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	H24.06.04	1,740,070	1,740,069	1
什器備品(デスクトップパソコン)	H28.04.01	118,800	118,799	1
什器備品(デスクトップパソコン)	H30.11.16	156,600	91,350	65,250
什器備品(デスクトップパソコン)	H30.11.16	156,600	91,350	65,250
什器備品(ノートパソコン)	R02.03.31	173,800	47,125	126,675
什器備品(ノートパソコン)	R02.06.19	159,500	33,424	126,076
什器備品(ノートパソコン)	R03.03.31	165,000	3,437	161,563
什器備品(事務室用エアコン)	R02.08.18	359,975	35,067	324,908
什器備品(会議室用エアコン)	R02.08.18	424,855	41,387	383,468
	合 計	3.455.200	2.202.008	1.253.192

6.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
助成金						
受取全法連助成金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	14,204,400	14,204,400	0	
受取県連助成金	一般社団法人 宮城県法人会連合会	0	790,000	790,000	0	
	合 計	0	14,994,400	14,994,400	0	

7.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容		金	額
経常収益への振替額			
全法連助成金計上による振替額		14,20	04,400
	合 計	14,20	04,400

注 該当事項がない項目については記載していない。